

12年監禁事件の首謀者(宮村・松永)、ついに送検!

① いま明かされる、組織的拉致監禁の実態

— 南京錠などで改造、脱出不可能 —

荻窪駅前を往來の皆様。唐突で恐縮ではありますが、この日本において、「12年5ヶ月間にわたって監禁された」などと聞かれても、にわかには信じられないことと思います。しかし、これは、まぎれもない事実なのであります。

その「監禁場」となった現場は、この荻窪駅から至近距離にある青梅街道沿いの天沼陸橋交差点近くのマンションであります。その部屋の玄関には、長年の間、内側から鍵がかけられ、南京錠で施錠されておりました。そして、窓という窓は、すべて内側から脱出できないように特殊なカギで施錠されました。

私は不当な監禁に抗議し、命懸けの脱出を試みました。「助けてくれー！ 監禁なんて卑怯だー！ 警察を呼べー！」のどが張り裂けるほど、連日、叫び続けました。しかし、多勢に無勢であります。私は声が洩れないようにと布団をかぶせられ、口を塞がれました。そのために、時には窒息しそうになりました。着ていた服は、ボロボロに裂け、顔や手から出血し、その血が畳にしたたり落ちました。体中アザだらけになり、夜はその激痛のため寝ることができませんでした。

カづくでの脱出を断念した私は、抗議のハンストを決行しました。監禁実行者達は、私の態度に激怒し、監禁から解放しないばかりか、飢餓状態になった私に、まともな食事をさせない食事制裁を強要しました。私はリングゴの皮やキャベツの芯などの残飯や、水に浸してあった生米を見つからぬように食し、何とか餓死を免れました。
(裏面へつづく)



▲特に下半身が衰え、介添えなしには立つのも困難な状態でした。



▲医師の診断は、「全身筋力低下、廃用性筋萎縮(筋肉を使わないために筋肉組織が退化して小さくなった状態のこと)、栄養失調、貧血」。



◀痩せ衰えた手や足。監禁解放直後、助けを求めて無理に歩いたため膝が腫れ上がっている。

食事制裁を受けていた私は、解放時、182cmの身長に体重39kgでした。(写真参照)

拉致監禁は、北朝鮮だけの出来事ではなかった！

② 不当な人権侵害を許せない！

— 今、現在も日本各地で拉致監禁 —

いったいどういうことなのか？ 皆様にその理由を簡単にお話しさせていただきます。

実は私はある信仰を持っております。その宗教の名は、世界基督教統一神霊協会(統一教会)というものです。さる1992年、とある有名人が文鮮明教祖の主催する合同結婚式に参加し、マスコミをにぎわせ世間の関心を集めたことを記憶される方も多いと思います。

この統一教会から脱会させるため、信者の家族から脱会説得を請け負う「脱会カウンセラー」と言われる人達がございます。彼らは、信者の家族から脱会させるための依頼を受けると、ある方法を指導します。その方法こそ、マンションや、ホテルの一室に信者を隔離する「拉致・監禁」なのであります。

私の「監禁場」に来たのは、初め、新潟においては、**新津福音キリスト教会牧師、松永堡智**であり、その後、この荻窪の地においては、荻窪在住の(株)

タップ社長の宮村峻という人物でした。宮村氏は、「監禁場」において私にこう言い放ちました。「もし自分の子どもが統一教会をやめなければ、オレは家に座敷牢を作って、死ぬまで閉じ込めておく！」

1995年9月11日に拉致・監禁されて以来12年5ヶ月経過した



▲平成20年(2008年)9月22日付 世界日報記事より

昨年2008年2月10日の夕刻、突然「ここから出て行け!」と着のみ着のまま、「監禁場」から放り出されました。私は茫然自失となり、行くあてもなく路頭をさまよいました。そして、しかたなく、渋谷にある統一教会本部に助けを求め、夜も更け、わらをもつかむ思いで道行く人に声をかけ、助けを求めたところ、その人が奇跡的に統一教会の信者でした。その人に助けられ、何とか統一教会本部にたどり着くことができました。しかし、もはや自力では立ち上がることもできず、その日の夜中、病院に緊急入院しました。表の写真は入院3日目に撮影されたものです。

私は、このような前代未聞の人権侵害を到底許すことはできません。私は自分の監禁体験を振り返って見た時、どう考えてみても人間扱いされた気がしないのです。私は昨年6月、松永、宮村、及び家族を逮捕監禁致傷罪により、刑事告訴いたしました。告訴状は、受理され警察での捜査を経て、今年の2月3日付で東京地方検察庁に送検され、現在、厳正なる捜査が行われております。日本統一教会では過去40年間に実に**4000件以上**もの同様な拉致監禁事件が起きております。そして事実、今、現在も日本全国各地での「監禁場」にて、脱会強要が行われているのです。皆様、これを否定し難い悪質な人権侵害、犯罪行為だとみなすのは、私が脱会屋が言うようなマインドコントロールされた状態だからなのでしょうか？

良識ある方々の御一考を喚起することができれば、幸いです。

拉致監禁をなくす会

ホームページは以下 (携帯でも閲覧可能。右のQRコードを活用下さい)

URL : <http://rachi.info/>

連絡用メールアドレス : mail@rachi.info

